

2024



令和6年1月 富屋小学校

ふゆやす お ねん
冬休みも終わり、2024年がスタートしました。

ことし たつどし え と じゅうにし なか
今年は「辰年」で、干支は「たつ・りゅう」ですね。十二支の中で、たつだけ想像上の動物とされています。今年のはじめの授業で、十二支の本を読みきかせしました。

ことし まな おお たの ひ び おく ほん つう てつだ で き おも
今年も学び多く、楽しい日々が送れるよう、本を通じてお手伝い出来たらと思います。

としよしつ にち ぞうしよてんけん おこな ししよ としよしつ せんせい
図書室では、15日から蔵書点検を行っています。司書（図書室の先生）は、みなさんに本を貸出するために、たくさんの仕事や準備が必要です。今回のおたよりでは、蔵書点検について紹介しています。世の中にはたくさんの仕事がありますが、司書という仕事を少しでも知ってもらえたらと思います。

とみやしょう としよかん ことし ねが
富屋小の図書館を、今年もよろしく願います。



あたらしい本 はじめました



ふゆやす まえ あたら ほん なか まい
冬休み前に、新しい本が仲間入りしました！

みなさんにおすすめの本を2冊紹介します♪

ほか ほん としよかん き
他にもたくさんおすすめ本があるので、図書館に来てください♪

しちふくじん べんざいてん
七福神の弁財天
べんきょう かみさま
勉強の神様です。

『一年一組せんせいあのね』

こどものつづやきセレクション』

かしま かずお ちょ りろんしゃ
鹿島 和夫/著 理論社

いがら しょうちょうせんせい
五十嵐校長先生のおすすめ！



かしま かずお かた ねん
鹿島和夫さんという方が、1年生の担任の先生だったときに、クラスのみななどの「あのね帳（交換日記）」をまとめた本です。

54人分の言葉が、詩のように書かれています。そしてそこに、ヨシタケシンスケさんのすてきなイラストがのっていて、クスっとしたり、感動したりします。

わたしは、「好きなこども」と「へんなこと」がおきにいりです。みなさんも、自分のおきにいの、「せんせいあのね」をさがしてみませんか？

『トットちゃんの15つぶのだいず』

くろやなぎ てつこ きかく げんあん
黒柳 徹子/企画・原案

かしわば さちこ まつもと はるの さく ごうだんしゃ
柏葉 幸子・松本 春野/作 講談社



くろやなぎ てつこ し
黒柳徹子さんを知っていますか？
「徹子の部屋」という番組をなんと48年間も続けているんですよ。とてもパワフルな方ですね。

この絵本は、黒柳さんが小学生のときに体験した戦争のことが書かれています。戦争が始まると、トットちゃんが通っていたトモ工学園での、楽しかったお弁当の時間が変わっていき、どんどん食べるものがなくなっていくんです。そして、15つぶのだいずが、トットちゃんの1日のごはんになります。

戦争の本は読むのがこわいかもしれません。でも勇気をだして読んでほしい1冊です。



蔵書点検ってなに？

図書館司書のお仕事しょうかい



図書室では、26日（金）まで、「蔵書点検」を行っています。29日（月）から貸出を始めます。

富屋小には、約9000冊の本があり、1冊ずつバーコードを機械で読み取ります。図書室にあるすべての本と、パソコンのデータの本の冊数があうかどうか、確認をします。きちんと登録されているか？なくなっていないか？本がぼろぼろになっていないか？も、調べていきます。蔵書点検が終わったら、本を整え、図書室でみなさんをむかえる準備もします。

1

蔵書点検の相棒、
ハンディターミナル



2

みなさんが12月までに返した本を、分類（本のなかま）で分ける）ごとに分けます。
分類ごとにバーコードを読み込むと、作業がスムーズです。
本棚も整理して、読み込みスタート♪



3

1冊ずつ、読み込んでいきます。本棚にきちんと本が戻っていると、作業がスムーズに進みます。



クリスマスサプライズ♪

ようこそ〇〇先生 読み聞かせ 12/21

